

マインドマップ

氏名		学校名	
----	--	-----	--

作成日

テーマ	
-----	--

◆ マインドマップとは

自らの思考や発想を視覚的にとらえて、情報を整理し、新たな発想をしやすくするものです。

「放射思考」と呼ばれる脳の仕組みが基になっています。放射思考とは、一つの情報が別の情報と関連付けられ、どんどん連鎖して発展していく流れをさし、中心の情報から放射線状に志向が広がることです。

◆ マインドマップのメリットは？

連想したり、感想を書き込むことで、今まで思いつかなかった新しい考えを発見することができます。

またマインドマップは文字だけではなく、絵や図、色を使って自由に書くため文字情報だけよりも記憶に残りやすくなります。自分の思考を可視化することで、なぜそのように考えたのかそのプロセスを知ることができます。

◆ マインドマップの書き方

マインドマップの中心に主題となるテーマを記入します。（言葉以外にも絵や図などで表現してもOK）

テーマを記入したら、そこから放射線状にブランチ（枝）を伸ばしてさらに思いついた言葉や絵を書き込みます。

ブランチを伸ばして思い浮かんだ言葉を書く、これを繰り返すことで連想が繋がっていきます。

◆ マインドマップのルール

マインドマップを提唱したトニー・ブザン氏によると、マインドマップには以下の12のルールというものがあります。

無地の用紙を使う	テーマはイメージで描く
ブランチ（枝）は曲線に	独自のスタイルで
用紙は横長で使う	1ブランチ = 1ワードで
強調する	独創的に
用紙の中心から描く	ワードは単語で書く
関連付ける	楽しむ

それぞれのルールには守るべき理由があるのですが、必ず守らないとマインドマップが完成しないものではありません。

目的は新たな発想を得ることなので、自分に合ったルールを見つけながら進めることが重要です。